藤 都 下 第 ８ ９ ５ 号

令 和 ０ ８ 年 ０ ９ 月 １ １ 日

国土交通大臣　　殿

藤井寺市長

社会資本総合整備計画の変更について

令和08年01月15日　付け　藤都下６５３号　で提出した、社会資本総合整備計画について、別添のとおり変更するので提出する。

案件番号：0000777344

社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

令和05年01月16日

計画の名称	藤井寺市における水環境整備事業（その４）												
計画の期間	令和０５年度　～　令和０９年度　(5年間)									重点配分対象の該当			
交付対象	藤井寺市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	4,403	A	4,370	B	0	C	33	D	0	効果促進事業費の割合Ｃ／（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	0.74	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		Ｒ５当初	Ｒ７末	Ｒ９末
1	行政人口63,408人（令和3年度末）の下水道処理人口普及率を83%（令和4年度当初）から89%（令和9年度末）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率 下水道処理区域内人口／行政人口（63,408人）	83%	86%	89%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靭化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000777344

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R05	R06	R07	R08	R09	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	藤井寺市	直接	藤井寺市	管渠（汚水）	新設	大井処理区汚水管渠	管渠新設（Φ200～Φ350）推進工法・開削工法　L=2.4km	藤井寺市	■	■	■	■	■	2,496		－
	A07-002	下水道	一般	藤井寺市	直接	藤井寺市	管渠（汚水）	新設	今池処理区汚水管渠	管渠新設（Φ200～Φ350）推進工法・開削工法　L=2.8km	藤井寺市	■	■	■	■	■	1,784		－
	A07-003	下水道	一般	藤井寺市	直接	藤井寺市	－	－	下水道情報デジタル化	既存の施設情報の追加	藤井寺市	■	■	■	■		32		－
											小計						4,312		
水道・下水道事業	A07-004	下水道	一般	藤井寺市	直接	藤井寺市	管渠（合流）	新設	川俣処理区汚水管渠	管渠新設（Φ200～Φ450）推進工法・開削工法　L=0.2km	藤井寺市				■	■	40		－
	A07-005	下水道	一般	藤井寺市	直接	藤井寺市	－	新設	W-PPP導入検討業務	導入可能性調査	藤井寺市				■	■	18		－
											小計						58		
											合計						4,370		

案件番号： 0000777344

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R05	R06	R07	R08	R09	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	藤井寺市	間接	個人	－	－	水洗便所改造補助事業（市内一円）	水洗便所改造補助	藤井寺市	■	■	■	■	■	33		－
		水洗便所改造時に助成金を補助することにより、公共下水道の接続率向上をはかる。																	
											小計						33		
											合計						33		

案件番号： 0000777344

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R05	R06	R07		
配分額（a）	93	83	59		
計画別流用増△減額（b）	0	0	0		
交付額（c=a+b）	93	83	59		
前年度からの繰越額（d）	0	0	0		
支払済額（e）	93	83	53		
翌年度繰越額（f）	0	0	6		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額（h = c+d-e-f）	0	0	0		
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d)）%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

案件番号： 0000777344